

●単元の目標

- 子ども達同士の活発な話し合いの中から答えを導き出す力（自己解決力）を身につける
- 話し合いで集めた情報を自己分析し、さら友だちへ伝える力を身につける

●本時のめあて

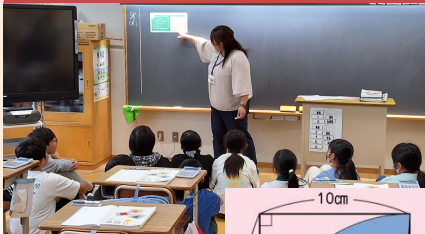
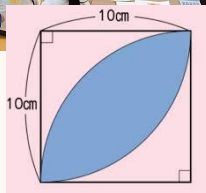
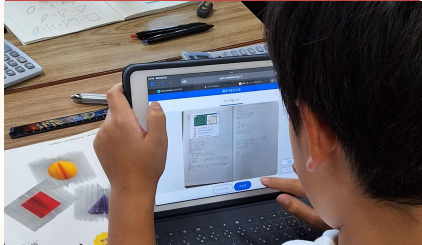
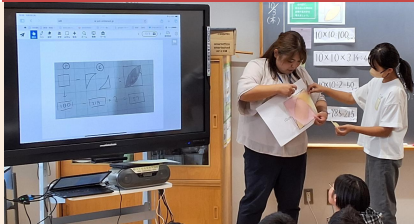
これまでに学習してきた面積の求め方を使って複合図形の面積を求める

●ICT活用のポイント

- 様々な観点（図、式、文章など）でまとめられた個々の考え方をクラス内で素早く共有
- 集約された様々な考え方を素早く分類・整理して解答パターンを特定
- 児童の作業状態をリアルタイムに把握して授業の進行をスムーズに進める

●スマイルネクストの活用機能

- スマイルノート
リアルタイムビュー、画像貼り付け
- 課題管理

	学習活動	ICT活用
導入 <div>一斉</div>	<div>1. 前時の振り返りと本時のめあてを確認する</div> <ul style="list-style-type: none">児童を板書前に集めて前時の振り返りと本時の目当てを指導先生の説明に集中できるだけでなく、自然と子ども達の発言が増えるため、課題へ積極的に取り組む姿勢ができる <div>本時のめあて</div> <div>色をぬった部分の面積の求め方を考えよう</div>	<div>板書前に集まり課題を確認</div>  <div>本時の課題 (複合図形)</div> 
展開 <div>個別</div>	<div>2. 複合図形の面積の求め方を考える（個別）</div> <ul style="list-style-type: none">児童個別に“色を塗った部分の面積の求め方”をノートにまとめる [先生からのヒント] <div>考えのまとめ方</div> <div>①図で表す ②式で表す ③図と式で表す ④図と式と文章で表す</div> <ul style="list-style-type: none">ノートにまとめた内容をスマイルノートに取り込んでクラス内で公開する	<div>出した解き方をすぐ共有</div> 
協働	<div>3. グループに分かれて話し合う（協働）</div> <ul style="list-style-type: none">公開されたクラス全員の解き方を参考に自分と友だちの解き方の解き方との共通点と相違点を考えるグループで最適とする解き方をひとつ選び、グループ総意の解き方としてスマイルノートにまとめるクラス発表で説明する手順（考え方）相談する	
一斉 <div>まとめ</div>	<div>4. グループが考えた解き方を発表する</div> <ul style="list-style-type: none">グループでまとめた解き方を資料を使ってクラス全員に説明する（もちいられた資料） スマイルノートにまとめた資料（電子黒板で掲示） 紙模型（丸、四角、楕円を模造したもの） など <div>5. スマイルドリルの適用問題に取り組む</div>	<div>共有から話し合い活動へ</div> 



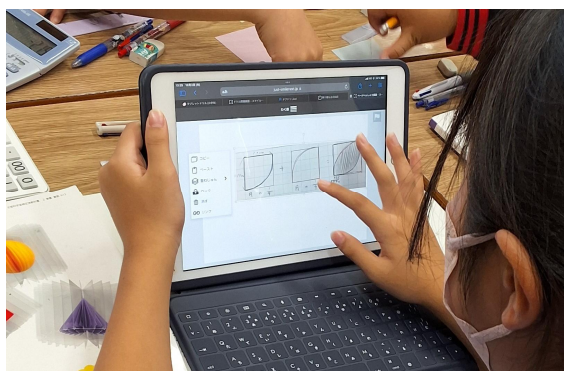
スマイルネクスト 活用ポイント

- ◎ シンプルな編集環境が考える活動のじゃまをしない
- ◎ 思いついた解き方や考え方を即座にクラスで共有できる

活用例

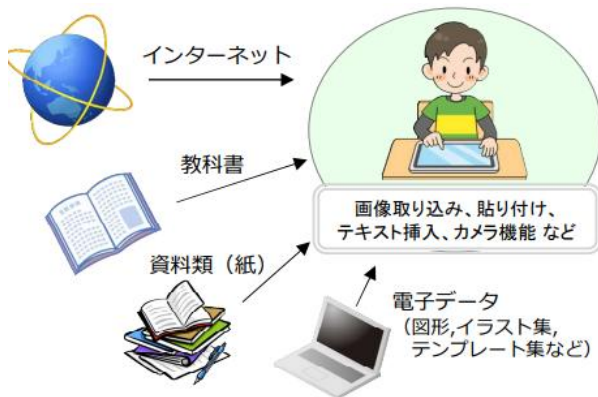
紙の資料を即座に電子化して共有

ノートにまとめた解き方を、スマイルノートのカメラ機能で即座に取り込み。さらに手書きで説明を加えて、より伝わり易い資料を作成



さまざまなデータ形式を簡単に取り込んで
すばやく学習素材として活用

シンプルな操作性で迷うことなく作業に取り組める。
さまざまなデータの素材をスマイルノートに簡単に取り込めるので、思どおりの通りの作品づくりが行える。



追加の ワンポイント

授業パッケージで授業準備の負担も軽減

授業パッケージとは

…日常的にICT活用授業ができるよう180単元分の略案と教材を搭載。
先行事例から抽出した代表的なICT活用パターンを紹介。

